

2026 年 2 月 13 日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博
(東証プライム市場 証券コード：4324)

2025 年度および 2026 年度の剰余金の配当に関するお知らせ

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表執行役 社長 グローバル CEO：五十嵐 博、資本金：746 億 981 万円、以下「当社」）は、本日開催の取締役会において、2025 年度（2025 年 1 月 1 日～12 月 31 日）の剰余金の配当及び 2026 年度（2026 年 1 月 1 日～12 月 31 日）の剰余金の配当予想について承認しました。

2025 年度 配当実績

	2025 年度（今回発表）			2025 年度（2025 年 8 月開示予想）		
	中間配当	期末配当	年間	中間配当	期末配当	年間
1 株当たり配当金	0 円	0 円	0 円	0 円	未定	未定
配当性向			—			未定

（ご参考）2024 年度実績：中間配当 69.75 円、期末配当 69.75 円、年間 139.50 円。配当性向 39.3%。

※2024 年度配当実績と、2025 年度の配当予想は、基本的 1 株当たり調整後当期利益と 1 株当たり年間配当金で算出。

2026 年度 配当予想

	2026 年度 予想			2025 年度 実績		
	中間配当 （予想）	期末配当 （予想）	年間 （予想）	中間配当	期末配当	年間
1 株当たり配当金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
配当性向			—			—

2025 年度第 4 四半期（2025 年 10 月 1 日～12 月 31 日）に、米州および EMEA 地域で、のれんの減損損失を連結決算において計上しました。これに伴い、当社の海外子会社である Dentsu International Limited の関係会社株式評価損等を当社単体の個別決算において特別損失として計上しました。その結果、利益剰余金が減少し、会社法上の配当可能額が大幅なマイナスとなったため、誠に遺憾ながら、2025 年度の期末配当、年間配当および 2026 年度の年間配当予想を無配といたしました。

当社は今後、重点マーケット・領域への経営資源の集中や、経営基盤の再構築及び不振ビジネスの見直しにより、競争優位性および収益性の回復を進め、EPS（1 株当たり当期利益）の向上と TSR（株主総利回り）の最大化を図るとともに将来的な復配に向けた取り組みを推進します。

のれんの減損損失計上に関する詳細は、本日発表の「米州および EMEA 地域におけるのれんの減損損失の計上による 2025 年 12 月期通期業績予想と実績値の差異ならびに個別決算における特別損失計上に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、杉浦

Email : group-cc@dentsu.com